

HIGASHI COMPASS

- 球技大会
- 各学年から
- 研究活動
- 部活動試合結果

知らぬ間に

校長 石橋 恵二

箱根の火山活動、口永良部島や浅間山の噴火、日本各地の比較的大きな地震の連続は、誰も見る事ができない地下深くにおいて何かが起こっているということなのでしょう。これらは今後もっと大きなものが起こるという前兆なのか、それとも地殻の大きなストレスをため込む前に小規模なものを噴出させていると考えるべきなのか、簡単に結論づけられないものだと思いますが、とても気にかかる事象です。

さて、学校生活ですが、新年度4月のいつものにぎやかさ、5月の清里やグアムの校外学習、球技大会を経て6月終盤を迎えました。全体としては落ち着いた月ではあったのですが、ところどころで表出してくる個々のことには、根の深いものもあるのではないかと注視しています。そして、以前は連休明けの五月病を心配していましたが、今は4月5月を乗り越えた後の意欲低下などを「六月病」と呼ぶこともあるようで、それが大人たちばかりでなく中学生にも及んでいないかと考えているところです。この時期にどこか力が入らない、波に乗れないという生徒はいるはずで、私から見ても気がかりな生徒はいます。精神面のことです。ですから打開するには時間を要するかもしれませんが、共通していることはとても基本的なことばかりで、例えば睡眠時間の乱れや物の整理ができないといったことから学習に向かない状態につながっているということです。意欲をどう持たせ、ルールをどう守らせるかということは子育てのテーマでもあります。「指示」や「命令」だけではどうにもならないのは、これまでの経験から先生も親もよくわかっています。しかし、日常生活の乱れを改めることは取り組めるはずで、もしそのようなことがあれば、早急にご家庭で対策を講じてください。学校では生徒本人や保護者の方との面談を通して、立ち直りのきっかけを示すなどして対応していきます。

そうした中、今月は生徒たちがこれからにつながる前向きな活動をどんどん行っていました。クラス役員で組織される友愛会役員会では、給食メニュー要望、1～3年の縦割り活動活性化、学校ルール見直しといったプロジェクトが立ち上がり、それぞれ具体的な検討がされているようで、今後私たちにどのような提案や企画が出てくるのか楽しみです。また10月に開催するスポーツ大会は実行委員会において学年競技の内容を考え始め、11月の学園祭に向けては学園祭実行委員会がすでに今年度のテーマを決定し、各クラスでは模擬店で販売するメニューをみんなで話し合っているところです。毎年あっさり決めてくるクラスもあれば、あまりにも突飛だったり衛生面で課題があったりして難航するクラスもありますが、果たして今年度はどうでしょう。さらに2年生は京都奈良学習で班活動の際に見学する場所を今月でほとんど決めてきていて、今度は実際に交通手段や費用について詰めている段階です。

こうしたことを家ではなかなか話さないと思いますが、実は何も無いような月こそ大事な活動が行われていて、じわじわと生徒たちのポテンシャルは上がってきているのです。もちろん今現在は目の前の合唱コンクールにどの学年、クラスも懸命になって取り組んでいます。声を出すことは意欲を出すことに他なりません。互いに声をかけ合いクラスの曲が仕上がってくれば、知らぬ間に心も晴れ、それが生活の活力にも結び付いてくることと思います。誰でも気持ちの浮き沈みはあるものですが、自分でなんとかできないようであれば、他からの力を得て、復活することも大切な時期と言えましょう。



球技大会



ABクラス総合優勝 3年B組
準優勝 3年A組

	AB バレーボール (男子)	(女子)	CDE ポートボール	CDE フリースロー
1位	3 A①	3 B①	2 E	2 D
2位	3 B①	3 B②	2 D	3 C
3位	1 A①	3 A①	3 C	3 D



梅雨空を吹き飛ばし盛り上がった球技大会。新年度がスタートし、1番最初の行事となるこの大会はクラス対抗戦で行うため、体育活動を通して技術の向上だけでなくチームやクラスの結束力を高めるものになっています。例年は上級生がパワーとテクニックで順当に勝ち進んでいくのですが、今年は波乱が起きた場面もありました。AB組の男子バレーボールでは1年生が3位入賞、CDE組のポートボールでは大混戦の末に2年生どうしの決勝戦が繰り広げられるなど元気を武器に突き進んでくる後輩たちの強さが垣間見られました。そんな中、バレーボールの決勝戦では見事に男女共に3年生が駒を進め華麗な三段攻撃や力強いスパイクなどで会場を沸かせ白熱した最終戦になりました。クラス、学年の枠を越えて応援する場面や、チームワークを合言葉にお互い励ましあいながら健闘する姿はどれも微笑ましいもので全66試合、皆が力を出しきった良い表情で終えることができました。





1,2年AB 研究活動

生徒各自が自分の深めたい分野のテーマを追求し、オリジナリティーをもってまとめあげることを目標とした研究活動は年々、レベルアップしています。今年の2年生は途中経過の報告会を小グループで行っています。以下は2年生の様子です。

- 仮テーマ提出 (4/13)** 2年生の研究活動を担当する先生方で話し合っAからEまでの評価をつけ、個々に評価の理由を告げて返却。評価Aは可、Bは方向性としては可、Cは研究方法の説明を要す、Dは漠然としているので再考もあり、Eはテーマ再考・再提出。この段階でAとBは0人、DとEが学年の半数以上でした。
- 仮テーマ再提出 (4/20～)** 仮テーマを再考して、返却の時に指導してくれた先生のところへ各自が行き、B～Cの評価をもらおうと仮テーマ通過です。
- 経過報告会 (第1回…5/2、第2回…5/22)** 6～8人のグループに分かれて一人ずつ自分のテーマや研究方法について発表しました。
- アドバイザー発表 (5/28)** 完成までのアドバイスを先生を発表しました。最終的な完成まで相談をし、指導してもらいます。
- 本テーマ決定 (5/30～6/4) ⇒ ●第一次章立て案提出 (6/15) ⇒ ●第3回経過報告会 (6/25)**

小グループ内での途中経過報告会が、大きな刺激となっています。友達のテーマに興味深々で聞き入り、短い発表が終わると次々に手が挙がって発表者に質問をしていきます。「調べるには一定のサンプル数が必要になるのではないですか」「何をその言葉の定義とするのですか」「資料は何を使うのですか」「なぜその比較対象を選んだのですか」など。発表者が「ここは行き詰っている」と言えば、友だちからのアドバイスやグループ付きの先生からの助言があります。自分が気が付いていない部分を指摘されたり、友だちの研究方法がヒントになったり、有意義な時間となりました。また研究の方向性が曖昧な生徒にとっては良い例を学ぶ機会にもなったようです。仮テーマから本テーマ決めまで、規格の書面に経過を記入して自分の考えを整理し、担当の先生からの「評価」をもらっていくのも、確実なステップアップにつながっています。今後、2年生は11月の学園祭での展示に向けて夏休みに研究を進め、当面は9月の学年内展示を目指していきます。



1年生は6月末に仮テーマの提出があり、今は担当の先生からの指導を受けているところです。総合テスト明けには『研究活動の手引き』を配布して、本テーマ決めに向かいます。

まだ小学校の自由研究のイメージが抜けてない段階で、仮テーマは、ばくぜんとしたものや研究には向かないものが多く見受けられました。テーマとして不適切なのは、観察や実験の記録をつけておしまいだったり、歴史ものなどで本に書かれているものをつなぎ合わせて終わりになりそうなものです。「～の謎」など、はっきりした結論が出ないものや個人の主観的感想で終わりそうなものも向きません。1年生の目標としては、調べものなら引用の部分と自分の考えをはっきりと分けて書くこと。何かのまねや引き写しではなく、自分らしさを意識して自分なりの仮説を立てて検証したりしてオリジナルなものを作り上げることです。創作や制作に取り組むのも良いことです。自分の興味を追究して楽しめる研究を期待しています。

5月(29日～)、6月の部活動試合結果

体操競技部

●第70回国民体育大会体操競技東京都予選

(5/31朝日生命体育館)

男子個人総合 3年若林くん(8位)

女子個人総合 3年松本くん(18位)

●第27回東京都中学校春季体操競技大会

(6/6 北区滝野川体育館)

女子団体総合 第4位

(3年 岡本瑠、2年 海山、岡本美、窪田)

個人総合 第4位 2年 窪田、第9位 2年 岡本美
第28位 2年 海山、第36位 1年 鶴岡
第50位 3年 岡本瑠、第88位 2年 黒田恵

種目別 跳馬 2位 2年 窪田

野球部

●第10ブロック中学校野球選手権大会(6/1 上水中)

1回戦 対 国分寺二中 0-20 負

サッカー部

●中体連10支部夏季サッカー大会 (5/31立川二中)

グループリーグ5戦 対 小平六中 0-11 負

*グループリーグ敗退

テニス部

●平成27年度東京都中学校テニス第8ブロック大会(団体)

(5/31 国分寺三中)

(男子) 1回戦 対 国分寺三中 3-2 勝

2回戦 対 東海大菅生中 2-3 負

(女子) 1回戦 対 国分寺三中 2-3 負

●多摩地区中学校テニス大会(団体)

(6/14 立川国際中)

対 立川国際中 2-3 負

バスケットボール部

●東京都101地区中学校バスケットボール夏季大会

兼都大会予選 (6/21立川第一中)

(男子) 2回戦 対 国立一中 36-71 負

陸上競技部

●第20回西東京(多摩地区)陸上競技選手権大会

(6/6 秋留台陸上競技場)

3年 白鳥さん 3年100m 13" 66 4位

2年 岡部さん 2年100m 13" 24 1位

1年 篠山さん 1年100m 13" 45 1位

走り幅跳び 4m60 2位

1年 秋葉さん 1年100m 14" 56 4位

走り幅跳び 4m49 4位

女子400mリレーB 50" 91 1位

(1年篠山、3年木、白鳥、2年岡部)

●第66回東京都中学校地域別陸上競技大会

(6/13、14 上柚木陸上競技場)

3年 岡田くん 3年100m 11" 89 7位

3年 白鳥さん 3年100m 13" 45 15位

(東西合わせ上位32名に入り、都大会に進出)

3年 鈴木さん 3年100m 12" 64 1位

1年 秋葉さん 1年100m 14" 39 8位

1年走り幅跳び4m73 1位

1年 篠山さん 1年100m 13" 39 1位

1年走り幅跳び4m64 2位

*多摩東部地区代表として14種目が都大会に出場が決定。

3年女子200m、2年女子100m、200m、3年男子、女子走り幅跳び
共通女子100mハードル、共通女子400mリレー

●ジュニア育成陸上競技大会(6/21 町田市陸上競技場)

3年 岡田くん 走り幅跳び 6m12 1位

3年 鈴木さん 3年100m 12" 55 2位

2年 岡部さん 2年走り幅跳び4m91 2位

1年 篠山さん 1年100m 13" 38 1位(大会新)

1年走り幅跳び4m35 2位

1年 秋葉さん 1年走り幅跳び4m45 1位(大会新)

女子400mリレー 50" 97 1位(大会新)

(1年篠山、3年鈴木、白鳥、2年岡部)

空手同好会

●武蔵野市民大会 (6/14 武蔵野総合体育館)

<形の部>

3年 加藤くん ベスト8

<組手の部>

3年 加藤くん 1回戦敗退、敗者戦 勝

3年 高橋くん 1回戦敗退、敗者戦 負

ダンス部

●第40回東京私立中・高創作ダンス発表会

(6/21昭和女子大学人見記念講堂)

作品:「Alice ～目覚めの瞬間～」

最優秀賞(2年連続13回目)